

第62回中国四国地区大学図書館協議会総会議事要録

日 時：平成26年4月17日（木） 13:30 ～ 17:00

当番館：山口大学図書館

会 場：地方職員共済組合 翠山荘（山口市湯田温泉 3-1-1）

○全体会議（前半）

〈平成25年度事業報告〉

(1) 平成25年度総会（当番館 高知大学）

高知大学山中学術情報課長から、資料1に基づいて第61回中国四国地区大学図書館協議会総会について報告があった。

(2) 平成25年度研究集会（当番館 岡山大学）

岡山大学川村学術情報サービス課長から、資料2に基づいて第54回中国四国地区大学図書館研究集会について報告があった。

(3) 第5回中国四国九州沖縄地区フレッシュパーソンセミナー（広島大学）

広島大学高橋副館長から、資料3に基づいて第5回中国四国九州沖縄地区大学図書館職員フレッシュパーソンセミナーについて報告があった。

〈加盟協議〉

広島大学高橋副館長から、資料4に基づいて「公立大学法人新見公立大学」の加盟について提案され、承認された。

〈協 議〉

(1) 平成25年度決算報告（幹事館 広島大学）

広島大学三見図書学術情報企画グループ主査から、資料5に基づいて平成25年度の決算書案が提案され、承認された。

(2) 平成25年度監査報告（監査館 福山市立大学）

福山市立大学堀田館長から、資料6に基づいて平成25年度会計監査報告があり、承認された。

(3) 平成26年度事業計画（幹事館 広島大学）

広島大学高橋副館長から、資料7に基づいて平成26年度の事業計画案について説明があり、継続の3事業について承認された。また、新規事業計画案として提出された「大学図書館学生協働交流シンポジウム」について、本協議会の事業とすることが承認された。なお、必要な経費については精査の上、次年度の総会にて予算案に計上することを

提案していくこととなった。

(4) 平成26年度予算案（幹事館 広島大学）

広島大学三見図書学術情報企画グループ主査から、資料8に基づいて平成26年度の予算書案が提案され、承認された。

(5) 幹事館の選出（幹事館 広島大学）

広島大学高橋副館長から、中国四国地区大学図書館協議会会則に基づいて説明があり、互選を行った結果、広島大学図書館が選出され、承認された。

(6) 役員会・当番館の選出について（幹事館 広島大学）

・平成26年度監査館

広島大学高橋副館長から、資料9に基づいて説明があり川崎医療福祉大学附属図書館が務めることが提案され、承認された。

・第55回中国四国地区大学図書館研究集会運営委員会委員

広島大学高橋副館長から、資料9および中国四国地区大学図書館研究集会運営委員会申し合わせに基づいて説明があり、香川大学附属図書館、香川県立保健医療大学図書館、高松大学附属図書館が務めることが提案され、承認された。

・平成27年度当番館

広島大学高橋副館長から、資料9および総会・研究集会当番館順序に基づいて説明があり、平成27年度総会について香川大学附属図書館、研究集会について徳島大学附属図書館がそれぞれ提案され、承認された。

以上、承認後、平成26年度の研究集会について当番館である香川大学北條学術室情報図書グループリーダーより、開催日・開催場所・テーマについて説明があった。

○職務別会議

(1) 国立大学図書館長会議

1) 当面する諸課題について (山口大学提出)

(2) 公立大学図書館長会議

1) 当面する諸課題について (香川県立保健医療大学提出)

(3) 私立大学図書館長会議

1) 当面する諸課題について (四国大学提出)

(4) 事務（部・課）長会議

1) 学生協働に関する取組みについて (山口大学提出)

2) 学位規則の改正に伴う各大学（図書館）の対応状況について (山口大学提出)

○全体会議（後半）

(1) 職務別会議報告

1) 国立大学図書館長会議（山口大学）

山口大学山内館長より、当面する諸課題について話し合い、電子ジャーナル価格の高騰についての意見交換が行われた他、ラーニングコモンズの運用に関連し、特に学生の図書離れの対策としてのビブリオバトルの取組みについて等の意見交換をしたとの報告があった。

2) 公立大学図書館長会議（香川県立保健医療大学）

香川県立保健医療大学高嶋館長より、当面する諸課題について話し合い、学生協働の取組みやその背景にある学生の図書離れの問題の他、人的問題、施設の問題及びラーニングコモンズの活用について等の意見交換をしたとの報告があった。

3) 私立大学図書館長会議（四国大学）

四国大学西尾館長より、当面する諸課題について話し合い、主に厳しい予算状況の中での図書館サービスの充実の解決策の一つとしての学生協働について意見交換をしたとの報告があった。

4) 事務（部・課）長会議（香川大学）

香川大学の北條学術室情報図書グループリーダーより、2つの議題についての報告があった。1.の学生協働に関する取組みについては、学生と連携した事業を行っている大学の状況報告と意見交換が行われたと報告された。2.の学位規則の改正に伴う各大学（図書館）の対応状況については、各大学において確認された問題点等の状況報告と意見交換が行われたと報告された。

(2) その他

職務別会議報告を受けて下記の2件につき協議を行った。

1) 学生協働について

学生協働の取組みについて、オープンキャンパスでの案内、地域貢献の一環としてPTAの見学者への活動報告の実施、ビブリオバトル、ブログを通しての活動報告など実施例の紹介があった。また、学生協働に期待する教育効果として、企画力の向上等が挙げられた。

2) ラーニングコモンズの運用について

ラーニングコモンズ設置後の有効的な活用について、図書館職員の教育への関わりも含め、今後も引き続き情報共有することとなった。

以上